

第2回中日古紙セミナー

日中の古紙関係者の交流を図るため、2013年度の海外古紙調査の一環として「第2回中日古紙セミナー」を開催しました。内容は下記の通りで、日本側・中国側の講演後、両国の古紙の諸問題について活発な質疑応答・意見交換を行いました。

開催日時 2013年11月7日（木） 14時00分から18時00分
開催会場 中国杭州市 JWマリオットホテル3F
主催 中国再生資源回收利用協会 公益財団法人古紙再生促進センター
協力 浙江省造紙行業協会 浙江省再生資源回收利用協会 富陽市造紙行業協会他
参加人数 42名（製紙、古紙関係者）

<セミナー>

開会挨拶 中国再生資源回收利用協会 副会长兼秘书长 潘永刚

講演① 日本の古紙リサイクルの現状
経済産業省 紙業服飾品課 古紙係長 末永英久

講演② 中国古紙回収のシステムについて
中国再生資源回收利用協会 废纸分会会长 孙建波

講演③ 日本の古紙品質（Jブランド）
（公財）古紙再生促進センター 副理事長 栗原正雄

講演④ 中国製紙業界の発展趨勢分析
浙江省造纸行业协会 副秘书长 郑梦樵

質疑応答

閉会挨拶 （公財）古紙再生促進センター 理事長 岩瀬広徳

記念撮影

